

市政施行45周年

# きょういく伊勢原

発行:伊勢原市教育委員会 編集:教育総務課 TEL0463-94-4711 〒259-1188 伊勢原市田中348番地  
★伊勢原市教育委員会では、教育委員会の取組を多くの皆さんに知っていただくため、広報紙「きょういく伊勢原」を発行しています。

### 目次

- 1面 日本遺産に認定されました
- 2面 日本遺産に関するシンポジウム  
国登録有形文化財に  
国指定重要文化財に
- 3面 トピックス  
平成28年度主な行事予定
- 4面 その他の取組紹介

## 「大山詣り」が日本遺産に認定されました!!

平成28年4月19日に文化庁において開催された「日本遺産審査委員会」の審議の結果を踏まえ、全国から申請された67件のうち本市のストーリーを含む19件が、平成28年4月25日付けで日本遺産に認定されました。県内では初めて伊勢原市を含め、鎌倉市、横須賀市の3件が認定されました。

昨年度の認定18件と合わせて、全国で37件の「日本遺産」が誕生しています。



### 日本遺産 (Japan Heritage) とは？



平成27年度に創設された制度で、地域の有形・無形の文化財をパッケージ化し、歴史的魅力や特色を通じて日本の文化や伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもので、国内外に戦略的に発信することにより、地域の活性化を図ることを目的としています。

文化庁では、東京オリンピックが開催される2020年までに、全国で100件程度の認定を予定しています。

### 認定されたストーリーの概要

## 江戸庶民の信仰と行楽の地 ～巨大な木太刀を担いで「大山詣り」～

大山詣りは、鳶などの職人たちが巨大な木太刀を江戸から担いで運び、滝で身を清めてから奉納と山頂を目指すといった、他に例をみない庶民参拝である。そうした姿は歌舞伎や浮世絵にとりあげられ、また手形が不要な小旅行であったことから人々の興味関心を引き起こし、江戸の人口が100万人の頃、年間20万人もの参拝者が訪れた。

大山詣りは、今も先導師たちにより脈々と引き継がれている。首都近郊に残る豊かな自然とふれあいながら歴史を巡り、山頂から眼下に広がる景色を目にしたとき、大山にあこがれた先人の思いと満足を感じることができる。

詳しくは、「いせはら文化財サイト」で！



きだち

おおやままい

### 日本遺産を構成する要素

伊勢原の日本遺産は、大山それ自体や、大山寺、大山阿夫利神社、宝城坊(日向薬師)、比々多神社、大山道の道標、納め太刀、良弁滝などに加え、大山詣りの様子が描かれた浮世絵、大山講の一行をもてなした宿坊、豆腐料理、土産品として喜ばれた大山こま、また、伝統芸能である大山阿夫利神社の倭舞・巫子舞、大山能狂言など、全21の文化財で構成されています。



大山道の道標

参道沿いの宿坊



大山寺



大山阿夫利神社



比々多神社



宝城坊(日向薬師)

## 平成28年度 教育講演会・日本遺産シンポジウムを開催します

日本遺産のまち伊勢原 ～歴史や伝統文化を通じた人づくりとまちづくり～

- 日時: 7月26日(火)午後2時から
- 会場: 伊勢原市民文化会館大ホール
- 基調講演: 鈴木良明 氏(伊勢原市文化財保護審議会会長) [演題] 伊勢原の歴史と文化財、そして日本遺産
- パネルディスカッション [テーマ] 伊勢原の歴史や伝統文化を通じた人づくりとまちづくり  
※コーディネーター: 鈴木良明 氏  
※パネリスト: 高山松太郎 市長、渡辺正美 教育委員長、佐藤健 氏(おゝすみ山荘先導師)  
飯島大輔 氏(伊勢原市PTA連絡協議会 会長) [担当: 教育総務課]

## 市内の文化財の登録・指定が進んでいます

### ■高部屋神社の建造物が国の登録有形文化財に

下糟屋にある高部屋神社の本殿、拝殿等が国の登録有形文化財に登録されました。本殿の間口は五間あり、同様の五間社は県内にも4例しかありません。関東大震災で倒壊しますが、古い部材を用いて昭和4年に再建されました。江戸時代末期に建立された拝殿の屋根は、平成24年に地元の方々の努力で茅葺きに葺き替えられました。

市内の社殿としては、唯一残る茅葺き屋根の建物です。



高部屋神社本殿

### ■宝城坊の獅子頭が国指定重要文化財に

宝城坊の獅子頭(2面)について、国の文化審議会から文部科学大臣に対し、国の重要文化財へ指定すべきとの答申がありました。13世紀後半の鎌倉時代の作と考えられる大型の獅子頭です。正式な指定は本年夏頃の予定です。



### ■宝城坊本堂保存修理が完了間近

平成22年度から実施している宝城坊本堂の保存修理工事が本年秋に完了する予定です。



# トピックス

## 健康ポイントをためてプレゼントをゲット

健康ポイントがたまる運動プログラムや健康に関する講座を実施します。

- ①内容:歩数計の実績値やその他のスポーツイベント、健康事業等へ参加するとポイントが付与されます。獲得ポイントに応じてクルリングッズのプレゼントや抽選により市特産品、健康グッズ等をプレゼントします。
- ②募集:200人  
※20歳以上の入
- ③応募要領:今後、広報いせはらや市のホームページ等で募集します。



[担当:スポーツ課]

## グローバル人材の育成 ～大山小学校におけるモデル事業～

グローバル人材の育成を目的に、文部科学省から指定を受け平成26年度から大山小学校で取り組んでいるモデル事業が3年目を迎えました。現在7名の児童が指定校変更の手続きをし、学区外から大山小学校へ通学しています。

- ①外国語教育の充実  
1年生から4年生までは週1時間、5、6年生は週1.5時間の英語の授業を行い、そのほぼすべての時間にALT(外国人の指導助手)が配置されています。
- ②タブレット端末の利活用  
授業において、タブレット端末を1人1台使用できる環境が整っています。
- ③自然体験・伝統文化の学習  
自然体験の他に、地域の方から大山狂言の指導を受けたり、能楽師を招いての学習を行っています。



[担当:指導室]

## 競泳 塩浦慎理(しおうら しんり)選手が リオデジャネイロオリンピックの代表に決定!



伊勢原市出身で、比々多小学校、山王中学校の卒業生の塩浦慎理選手(24)がリオデジャネイロオリンピック競泳代表に決定しました。50m・100m自由形の個人2種目と400mフリーリレーに出場します。400mメドレーリレーへの出場も期待されます。

## 市民の新たなスポーツ広場 上満寺多目的スポーツ広場の利用開始

新たな多目的スポーツ広場を整備しました。

- ・所在地:市内神戸字上満寺1-1番地
- ・面積:4,200㎡(クレーコート) フットサル2面、又は少年サッカー1面
- ・設備等:防球ネット、トイレ



[担当:スポーツ課]

## 図書館サポーターの育成・活動

2回の養成講座を経て、平成27年度に9人でスタートした図書館サポーター。現在は11名で活動中。多くの市民に親しまれる図書館を目指し様々な企画を提案していただいています。大人のための絵本特集や、日本に影響をもたらした外国人にちなんだ書籍の特集を設け、たくさんの方に喜ばれました。1階の特集本コーナーの素敵なポップもサポーターによる手づくりです。他にもポスターや館内表示など、魅力的な図書館づくりを支援していただいています。



[担当:図書館・子ども科学館]

## 平成28年度 伊勢原市教育委員会の主な行事予定

7月～8月	・夏休み 学校プール開放 (全小学校)	11月	・文化財保護強調週間事業 (日向・宝城坊ほか)
	・図書館の怪談 (図書館)	12月	・第46回市民走れ走れ大会 (総合運動公園)
	・夏休み自由研究相談室 (子ども科学館)	1月	・第34回伊勢原駅伝競走大会 (総合運動公園)
	・夏休み「HAYABUSA2」フェア (子ども科学館)		・百人一首かるた大会 (図書館)
	・平成28年度 教育講演会 (市民文化会館)		・第28回市民音楽会 (市民文化会館)
	・ロボットフェスティバル (子ども科学館)	2月	・公民館まつり (全公民館)
9月	・伊勢原市自由研究展示会 (子ども科学館)	3月	・教育委員会表彰、スポーツ賞表彰 (市役所)
9月～10月	・地区体育祭 (各小中学校)		・第32回大山登山マラソン大会
10月～11月	・市民のための図書館教養講座 (図書館)		(伊勢原駅北口～大山阿夫利神社下社)
	・第52回伊勢原市民文化祭 (市民文化会館ほか)		・第32回伊勢原美術協会展 (中央公民館)

## ◆◆ 主な取組の紹介 ◆◆

### 市内中学生がスローガンをつくりました!

携帯電話やスマートフォンの普及に伴い、利便性が向上する一方で、友人とのトラブルや生活習慣の乱れを引き起こすなど、利用者側の課題が発生しています。そこで、市内の中学校では、生徒自らが課題を解決するために話し合いを続けてきました。そして、保護者や生徒のアンケート結果も踏まえ、平成27年8月に市内中学校4校の生徒代表が集まり、次のスローガンを作成しました。



### 【携帯電話・スマートフォンの使い方 スローガン】

- 伝え合おう 大切なこと 互いの声で
- スマートフォンをスマートに ～大切なのは自制心～

### ■学校における様々な取組

- ・学校ごとに、生徒会を通じて携帯電話・スマートフォンの使い方について共通理解を図っています。
- ・新入生やその保護者にもこのスローガンや自校の取組を伝えました。今後も活動を継続していきます。これらの活動を経て、どの学校でも生徒の意識が高まり、トラブルの減少にもつながっているようです。また、中学生自らが発信した取組として、県内でも注目を集めています。

[担当:指導室]

### 子どもや家庭に寄り添う相談体制の充実

#### ■スクールカウンセラー(教育相談員)の充実

児童生徒の様々な心の問題について、本人や保護者、教職員の相談に応じる専門的な知識を持った教育相談員を配置しています。28年度は1人増員して6人体制となりました。(中学校は県費により原則週1日配置、小学校は要請に基づき派遣)



#### ■スクールソーシャルワーカーの充実

子どもや保護者(家庭)が抱える課題について、福祉の専門家でもあるスクールソーシャルワーカーが学校や関係機関と連携しながら、その子を取り巻く「環境」に働きかける支援を行います。28年度は配置日数を週2日から週4日に増やしました。教育センターに常駐し、各学校の要請に基づき活動します。(他に県費によるスクールソーシャルワーカーを原則週1日配置)

[担当:教育センター]

### 公民館で仲間づくりや生きがいを

各公民館で実施する講座やイベント、サークル活動等に参加して、仲間づくりや生きがいをしませんか。公民館等で活動する様々な団体が、活動の成果を発表する催しもあります。サークル活動等を始めたい方は、最寄りの公民館までご相談ください。

#### ●サークル活動発表会

とき 9月4日(日)  
場所 中央公民館



#### ●伊勢原市民文化祭

とき 10月22日(土)～11月10日(木)  
場所 市民文化会館、中央公民館ほか



[担当:社会教育課]

### 平成28年度の学校施設の改修

教育委員会では、建物劣化の抑制と安全で快適な学習環境の確保を図るため、順次、学校施設の改修を進めています。

- ①成瀬小学校3期校舎に、施設のバリアフリー化と給食運搬のためのエレベータを設置します。
- ②伊勢原小学校3期校舎の外壁修繕、塗装等を行います。
- ③竹園小学校校舎の外壁修繕、塗装等を行います。

[担当:教育総務課]

### 問い合わせ

[電話]市役所代表:0463-94-4711 各担当の内線は以下のとおり  
■教育総務課5110 ■学校教育課5120 ■指導室5130 ■文化財課5210 ■社会教育課93-7500(直通)  
■教育センター95-2211(直通) ■スポーツ課5350 ■図書館 92-3500(直通) ■子ども科学館92-3600(直通)  
[E-mail]k-soumu@isehara-city.jp